

5.2 知財スキル標準ver.1.0スキルカード

企画・プロデュース(1.1.1) A.企業戦略

スキル評価指標

以下について、事業部門／知的財産部門／研究開発部門の連携の下で計画を立案／実行を統括するスキル(実績、経験もしくは能力)を有する。

①成長戦略ビジョン

1. 自社(グループ会社を含む)の成長戦略(例:新規事業への参入、安定事業からの安定的な利益確保、注力事業への重点投資等)の事業ドメインにおける技術開発競争・特許動向・関連する将来予測の調査・分析(例:情報収集のための調査計画立案、競合他社や異業種企業とのベンチマーク実施計画立案、機密情報管理と情報収集を両立させた実行部門への指示等を含む)／知的財産経営の視点からの成長戦略ビジョンの立案／意思決定への参画。
2. 中長期に渡る自社の知的財産優位性を確立できる事業・技術ドメインの分析、知的財産優位性の確立・継続のための具体的な施策の立案／意思決定への参画。
3. 自社(グループ会社を含む)の成長戦略に従って、必要となる外部環境(例:規格・標準化、国内外の関連法制度等)へ関与するための具体的な実施計画の立案／実行の統括。

②知的財産ポートフォリオ設計

1. 成長戦略ビジョンで定義された事業・技術ドメインに関する、知的財産ポートフォリオの投資管理のための基本戦略・具体的施策の立案。
2. 成長戦略ビジョンで定義された事業・技術ドメインでの知的財産力の評価基準(例:特許ポートフォリオの強さ等)／知的財産ポートフォリオ投資効率の評価基準(例:知的財産製品化度、新製品売上に対する全製品売上比率等)の立案。
3. 上記の評価指標に従った知的財産力・知的財産ポートフォリオ投資効率についての継続的評価。

③組織設計

1. 成長戦略ビジョンで定義された事業・技術ドメインに関しての知的財産力強化、共通技術基盤構築、ブランド戦略、知的財産経営のための全社組織(例:CTO会議、全社会議、タスクフォース等)の組織設計計画(例:組織ミッション、運用体制、方法等)の立案／実行の統括。

④人事・インセンティブ制度設計

人事制度(例:人材採用計画、人材育成制度、人事評価制度)・インセンティブ制度(例:職務発明制度、報奨金制度、フェロー制度)の設計、定量的評価基準の立案／実行の統括。

⑤リスクマネジメント

1. 自社のコア事業・技術ドメインでの事業推進に関連する知的財産経営の視点から想定されるリスク(例:特許訴訟リスク、特許コントロール、模倣品対策による事業機会喪失リスク、知的財産情報セキュリティリスク、事業継続リスク等)の分析に基づいたリスクマネジメント施策・手法の立案／実行の統括。
2. 自社のコア事業・技術ドメインでの事業推進に関連するコンプライアンス課題(例:独禁法等の知的財産に関連する法規)に対する知的財産経営の視点からの分析に基づいたコンプライアンス施策・手法の立案／実行の統括。

⑥情報戦略

知的財産経営の視点からのIR／PR／市場ステークホルダー(例:顧客、パートナー等)向け告知等(例:知的資産・経営報告書)の情報戦略・具体的実行施策の立案／実行の統括。

⑦製品開発基盤

1. 自社(グループ会社を含む)の製品開発基盤の整備、全社シナジー効果増大のための施策(例:複数の製品の設計プロセスの共通化)に関連した知的財産経営の視点からの具体的計画(例:製品開発基盤技術に関する知的財産ポートフォリオ構築・実行の統括方法、リスク分析等)の立案／実行の統括。
2. 上記の基盤整備・施策に関連する全社組織(例:CTO会議、タスクフォース等)に対する、知的財産経営の視点からの意思決定支援材料・戦略選択肢の提示／意思決定への参画。

⑧生産技術基盤

1. 自社(グループ会社を含む)の生産技術開発基盤の整備、全社シナジー効果増大のための施策(例:複数の製品の生産ライン／部品の共通化)に関連した、知的財産経営の視点からの具体的計画(例:グローバルSCM構築の際の知的財産契約スキーム立案、実行の統括方法、リスク分析等)の立案／実行の統括。
2. 上記の基盤整備・施策に関連する全社組織(例:CTO会議、タスクフォース等)に対する、知的財産経営の視点からの意思決定支援材料・戦略選択肢の提示／意思決定への参画。

⑨ブランド

1. 自社の全社的なブランド戦略(例:ブランドのダイリューション、ポリューションへの対応)の立案に関連した知的財産経営の視点からの戦略の立案／実行の統括。
2. 上記のブランド戦略に関して、関連部局と連携するための全社組織の設計／実行の統括。

企画・プロデュース(1. 1. 1) B.事業戦略

スキル評価指標

以下について、事業部門／知的財産部門／研究開発部門の連携の下で計画を立案／実行を統括するスキル(実績、経験もしくは能力)を有する。

①事業アライアンス

1. 事業アライアンス戦略の計画・遂行の際における知的財産経営の視点でのアライアンスの事業価値評価、リスク分析評価(アライアンス企業の知的財産力・知的財産資産価値評価、アライアンス企業の知的財産に関連するリスク分析、アライアンスに関連するコンプライアンス課題分析を含む)。
2. 具体的事業アライアンスの知的財産契約スキームの立案／交渉。
3. 事業アライアンス契約期間中の知的財産関連の権利・義務行使に関連した経営上の課題の解決。

②知的財産ポートフォリオ設計

1. 成長戦略ビジョンで定義された、事業・技術ドメインに関する知的財産ポートフォリオの投資管理のための基本戦略・具体的施策の立案。
2. 成長戦略ビジョンで定義された、事業・技術ドメインでの知的財産力の評価基準(例:特許ポートフォリオの強さ等)、知的財産ポートフォリオ投資効率の評価基準(例:知的財産製品化度、新製品売上に対する全製品売上比率等)の立案。
3. 上記の評価指標に従った知的財産力／知的財産ポートフォリオ投資効率の継続的評価。

③技術ライセンス

1. 技術ライセンス戦略(例:自社ライセンスを活用した市場独占/寡占戦略および事業の自由度確保、ライセンス供与戦略、ライセンスイン戦略、クロスライセンス戦略、ノウハウライセンス戦略)の計画・遂行の際における、技術ライセンス相手企業の知的財産力・知的財産資産価値評価、アライアンス企業の知的財産に関連したリスク分析、技術ライセンスに関連したコンプライアンス課題の分析。
2. 具体的な技術ライセンスの知的財産契約スキームの立案／交渉。
3. 技術ライセンスを活用した戦略に関する実行の統括。
4. 技術ライセンス契約期間中の知的財産関連の権利・義務行使に関連した経営上の課題の解決。
5. 技術ライセンス契約解約・解除に伴う知的財産関連の権利・義務行使に関連した経営上の課題の解決。

④パテントプール

1. パテントプールの知的財産契約スキーム設計、スキーム&シナリオ選択肢の立案、パテントプールスキームへの参画における知的財産リスク／コンプライアンス課題の分析。
2. 具体的なパテントプールスキーム参画の際における権利・義務行使に関連した経営上の課題の解決。
3. パテントプールスキーム契約の解約・解除に伴う知的財産関連の権利・義務行使に関連した経営上の課題の解決。

⑤企業合併・買収

1. 企業合併・買収の計画・遂行の際における知的財産経営の視点での合併・買収先の事業価値評価／リスク分析評価(合併・買収企業の知的財産力・知的財産資産価値評価、合併・買収先企業の知的財産に関連するリスク分析、合併・買収に関連するコンプライアンス課題分析を含む)。
2. 具体的な合併・買収に関連する知的財産契約スキームの立案／交渉。
3. 合併・買収後の知的財産関連の権利・義務行使に関連した経営上の課題の解決。
4. 企業分割に関連する知的財産契約スキームの立案／交渉。

⑥JV・スピンオフ

1. JV・スピンオフ企業の設立の計画・遂行の際における知的財産契約スキームの立案／交渉。
2. 設立後のJV・スピンオフ企業との知的財産関連の権利・義務行使に関連した経営上の課題の解決。
3. JV・スピンオフ企業の解消に関連した知的財産契約スキーム立案／交渉。

⑦事業撤退・売却

自社の個別事業撤退・売却の計画・遂行の際における残存知的財産活用の戦略・施策／売却後の知的財産リスク・ライアビリティ分析・回避策の立案／実行の統括。

企画・プロデュース(1.1.1) C.生産戦略

スキル評価指標

以下について、事業部門／知的財産部門／研究開発部門の連携の下で計画を立案／実行を統括するスキル(実績, 経験もしくは能力)を有する。

①SCM

1. SCM戦略の計画段階での対象国・地域での知的財産リスク分析および知的財産関連のコンプライアンス課題分析, 分析結果に基づく戦略・施策の立案。
2. SCM戦略の実行段階における、知的財産経営の視点から実行の統括。
3. SCM戦略の変更の際における、知的財産経営の視点から戦略変更の実行の統括。

②調達

SCM戦略の下で外部部材・部品メーカーより調達することに関連した、自社営業秘密保護施策・社内運用規程施策の立案／

知財スキル標準ver.1.0

企画・プロデュース(1.1.1) D.販売戦略

スキル評価指標

以下について、事業部門／知的財産部門／研究開発部門の連携の下で計画を立案／実行を統括するスキル(実績, 経験もしくは能力)を有する。

①ブランド

知的財産経営の視点を含めての個別製品のブランド戦略に関する戦略の立案／実行の統括。

②リスクマネジメント

1. 個別製品の市場投入の際における、知的財産経営の視点から想定されるリスク(例:特許訴訟リスク、模倣品対策による事業機会喪失リスク、知的財産情報セキュリティリスク、その他事業継続リスク)の分析／実行の統括。
2. 個別製品のコンプライアンス課題(例:独禁法, その他知的財産に関連する法規)の知的財産経営の視点からの分析, コンプライアンス施策の立案／実行の統括。

知財スキル標準ver.1.0

企画・プロデュース(1. 1. 1) E.知的財産戦略

スキル評価指標

以下について、知的財産部門／事業部門／研究開発部門の連携の下で計画を立案／実行を統括するスキル(実績, 経験もしくは能力)を有する。

①知的財産経営

1. 知的財産経営に資する特許戦略(創造戦略, 出願戦略, 活用戦略等を含む), デザイン戦略(出願戦略を含む), ブランド戦略(出願戦略を含む)の計画の立案／実行の統括。
2. 知的財産経営に資する企業戦略立案のための調査／選択肢の提示／計画の立案／意思決定への参画, 企業戦略に必要な知的財産業務の実行の統括(具体的な内容は「企画・プロデュース(1. 1. 1) A.企業戦略」の項目を参照)。
3. 知的財産経営に資する事業戦略立案のための調査／選択肢の提示／計画の立案／意思決定への参画, 事業戦略に必要な知的財産業務の実行の統括(具体的な内容は「企画・プロデュース(1. 1. 1) B.事業戦略」の項目を参照)。
4. 知的財産経営に資する生産戦略立案のための調査／選択肢の提示／計画の立案／意思決定への参画, 生産戦略に必要な知的財産業務の実行の統括(具体的な内容は「企画・プロデュース(1. 1. 1) C.生産戦略」の項目を参照)。
5. 知的財産経営に資する販売戦略立案のための調査／選択肢の提示／計画の立案／意思決定への参画, 販売戦略に必要な知的財産業務の実行の統括(具体的な内容は「企画・プロデュース(1. 1. 1) D.販売戦略」の項目を参照)。
6. 知的財産経営に資する研究開発戦略立案のための調査／選択肢の提示／計画の立案／意思決定への参画, 研究開発戦略に必要な知的財産業務の実行の統括(具体的な内容は「企画・プロデュース(1. 1. 1) F.研究開発戦略」の項目を参照)。
7. 知的財産経営に資するコンテンツ開発戦略立案のための調査／選択肢の提示／計画の立案／意思決定への参画, コンテンツ開発に必要な知的財産業務の実行の統括(具体的な内容は「企画・プロデュース(1. 1. 1) G.コンテンツ開発戦略」の項目を参照)。
8. 知的財産経営に資する標準化戦略立案のための調査／選択肢の提示／計画の立案／意思決定への参画, 標準化戦略に必要な知的財産業務の実行の統括(具体的な内容は「企画・プロデュース(1. 1. 1) H.標準化戦略」の項目を参照)。

②知的財産ポートフォリオ構築

1. コア事業・技術テーマにおける特許出願戦略／ブラックボックス戦略の立案／実行の統括。
2. グローバル特許戦略の立案／実行の統括。
3. 出願国(地域を含む)毎の出願・管理に関する戦略の立案／実行の統括。
4. 知的資産評価基準の設定・基準に基づいた知的財産ポートフォリオ資産評価。
5. 知的財産ポートフォリオ構築のための投資計画立案／投資効率評価基準設定／無形資産価値評価(例: 関連会社との譲渡・譲受・ロイヤリティ契約の際の評価・税務)。

③知的財産活用

知的財産活用戦略(例: 事業推進のための独占戦略・クロスライセンス戦略, 休眠特許の棚卸しと活用等)の立案／実行の統括。

④エンフォースメント

1. 知的財産訴訟・模倣品対策に関連する調査(例: 訴訟対象の国(地域を含む)毎の知的財産関連法規, 訴訟判例等)についての計画の立案／実行の統括。
2. 訴訟対象となっている国(地域を含む)毎の知的財産訴訟戦略／模倣品対応戦略の立案／実行の統括。
3. 具体的な訴訟ケース(模倣品対策も含む)に対する対応業務の実行の統括。

企画・プロデュース(1. 1. 1) F.研究開発戦略

スキル評価指標

以下について、研究開発部門／知的財産部門／事業部門の連携の下で計画を立案／実行を統括するスキル(実績, 経験もしくは能力)を有する。

①製品開発

1. 製品開発成果に関する特許出願戦略／ブラックボックス戦略に基づく知的財産ポートフォリオ構築。
2. 複数事業部門横断の製品開発における知的財産ポートフォリオ戦略の設計。
3. 開発された製品の市場投入段階における知的財産経営の視点からのリスク分析／コンプライアンスの実行の統括。

②中期研究開発

中期レンジ(中期経営計画期間レンジ)で事業・技術ドメインでの技術間競争に関する俯瞰分析を実施した上での事業・技術ドメインで自社が優位性を発揮するための研究開発戦略／知的財産戦略の立案／実行の統括。

③長期研究開発

長期レンジ(中期経営計画より長い期間レンジ)で事業・技術ドメインでの技術間競争に関する俯瞰分析を実施した上での事業・技術ドメインで自社が優位性を発揮するための研究開発戦略／知的財産戦略の立案／実行の統括。

④開発アライアンス

知的財産経営の視点での自社の研究開発の補完機能としての外部企業／大学／研究所／その他組織との技術開発アライアンス(例: 研究・開発委託, 共同研究, 産学連携)戦略の企画・調査の際における候補先の選定・知的財産力の評価／知的財産契約スキームの立案。

⑤評価・開発管理

製品開発／中期研究開発／長期研究開発に対する、知的財産力(例: コア事業・技術ドメインでの知的財産ポートフォリオ構築)の評価基準の立案, 研究開発投資効率の評価／実行の統括。

企画・プロデュース(1. 1. 1) G.コンテンツ開発戦略

スキル評価指標

以下について、事業部門／知的財産部門の連携の下で計画を立案／実行を統括するスキル(実績、経験もしくは能力)を有する。

①コンテンツ企画

1. コンテンツ開発計画に伴うプロモーション・販売計画の立案(コンテンツの2次利用や派生品展開を含む)／実行の統括。
2. 上記の計画に従った実施体制構築・資金調達のための権利処理(契約スキーム、交渉、Due Diligence、制作委員会、知的財産信託、エージェント契約等を含む)。

②コンテンツ活用

コンテンツ活用戦略(例:音源の貸し出し、キャラクターの利用許諾)の立案／実行の統括。

③エンフォースメント

1. 権利侵害に関する調査(例:対象の国・地域毎の関連法規、訴訟判例等)の計画／実行の統括。
2. 権利侵害に関する対象国・対象地域毎の対応戦略(例:警告/訴訟戦略等)の立案／実行の統括(例:具体的な訴訟ケースを含む対応業務)。

④評価・開発管理

コンテンツ開発に対する知的財産力の評価基準の立案、開発投資効率の評価／実行の統括。

知財スキル標準ver.1.0

企画・プロデュース(1. 1. 1) H.標準化戦略

スキル評価指標

以下について、事業部門／知的財産部門／研究開発部門の連携の下で計画を立案／実行を統括するスキル(実績、経験もしくは能力)を有する。

①知的財産ポートフォリオ設計

1. 内部環境(例:自社の企業戦略/事業戦略/研究開発戦略等)と外部環境(例:市場における技術開発競争、特許動向、市場予測等)の双方についての調査・分析。
2. 上記の調査・分析に基づいた標準化戦略に取り組むべき技術・製品ドメインの知的財産経営の視点からの選定、関連する事業・技術ドメインでの知的財産力強化施策(例:関連技術の研究開発戦略と知的財産ポートフォリオの設計、関連製品のブランド戦略)の計画立案／実行の統括。
3. 組織設計(例:標準化タスクフォース等の組織ミッション、運用体制、方法の定義等)／実行の統括(例:組織への参加の働きかけ、コーディネーション)。

②技術ポジション強化

1. 技術・規格の標準化戦略(例:クロスライセンス、パテントプール、標準化コンソーシアム組織化等)の分析に基づいた実行計画の立案／実行の統括。
2. 知的財産経営の視点からのコンプライアンス課題・事業リスクについての分析に基づいた対策の立案／実行の統括。
3. 上記計画に関しての情報戦略(例:技術標準化団体・顧客・パートナー等に向けた告知等)の具体的実行施策の立案／実行の統括。

③製品ポジション強化

1. 各種規格(例:関連環境基準)の標準化戦略(例:クロスライセンス、パテントプール、標準化コンソーシアム組織化等)の分析に基づいた実行計画の立案／実行の統括。
2. 知的財産経営の視点から分析したコンプライアンス課題・事業リスクについての分析に基づいた対策の立案／実行の統括。
3. 上記計画に関しての情報戦略／ブランド戦略(例:顧客・パートナー等に向けた告知等)の具体的実行施策の立案／実行の統括。

知財スキル標準ver.1.0